

# RESAS

を分析してみよう

## 埼玉県 東松山市

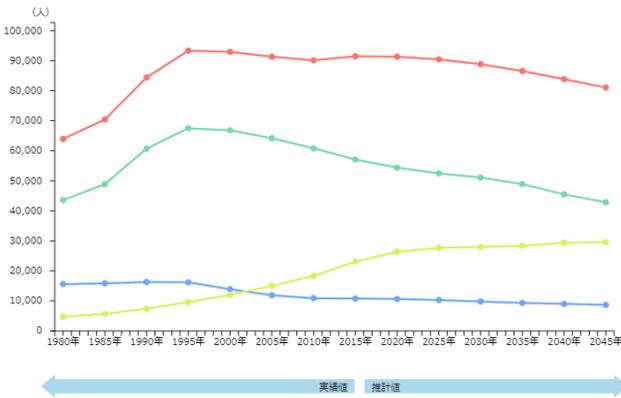
RESAS（地域経済分析システム）は、地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）をグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステムです。データに基づいた地域の実情を把握・分析できるので、ぜひ参考にしてみてください。

## 人口

### 人口推移

埼玉県東松山市

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



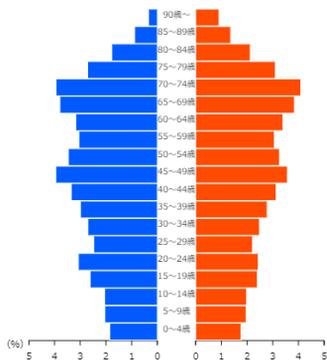
### 年齢別人口推移

2020年の人口は総人口91,327人。10年前（2010年）の90,099人と比較して増加している。今後の推移は、横ばいから減少傾向である。年齢別に将来の傾向をみると、①年少人口は横ばい、②生産性年齢人口は減少傾向、③老年人口は増加～横ばい傾向であり、高齢化が進む地域であることがうかがえる。  
※年少人口は15歳未満、生産年齢人口は15～64歳、老年人口は65歳以上をさす。

埼玉県東松山市

### 2020年

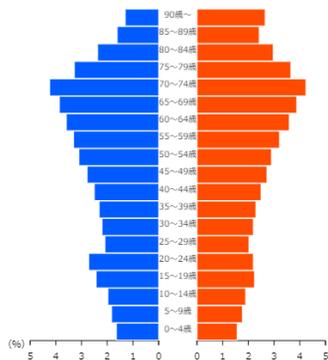
■ 男性 ■ 女性



老年人口（65歳以上）	26,345人（28.85%）
生産年齢人口（15歳～64歳）	54,362人（59.52%）
年少人口（0歳～14歳）	10,620人（11.63%）

### 2045年

■ 男性 ■ 女性



老年人口（65歳以上）	29,547人（36.46%）
生産年齢人口（15歳～64歳）	42,844人（52.87%）
年少人口（0歳～14歳）	8,638人（10.66%）

### 人口ピラミッド

現在と将来の年齢別人口構成を示したグラフである。2020年、2045年の人口ピラミッドは共に「つぼ型」。老年人口の割合をみると、2020年の28.85%から2045年には36.46%まで増加する。一方、生産年齢人口は2020年の59.52%から52.87%と減少する見込みである。

# 人口

## 滞在人口（2019年、上：昼間、下：夜間）

東松山市に滞在している人の数を月ごとに示したグラフである。

平日の昼間人口と夜間人口を比較すると他の地域から通勤・通学している人口（流入人口）が若干多い結果となっている。

※昼間は14時、夜間は20時のデータを掲載している

### 滞在人口の月別推移

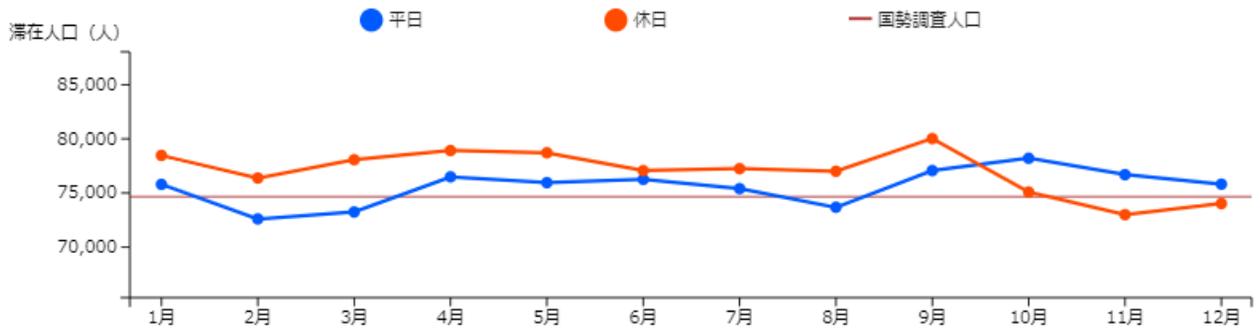
埼玉県東松山市

2019年 14時

総数 総数（15歳以上80歳未満）

（国勢調査人口：74,662人）

昼間



### 滞在人口の月別推移

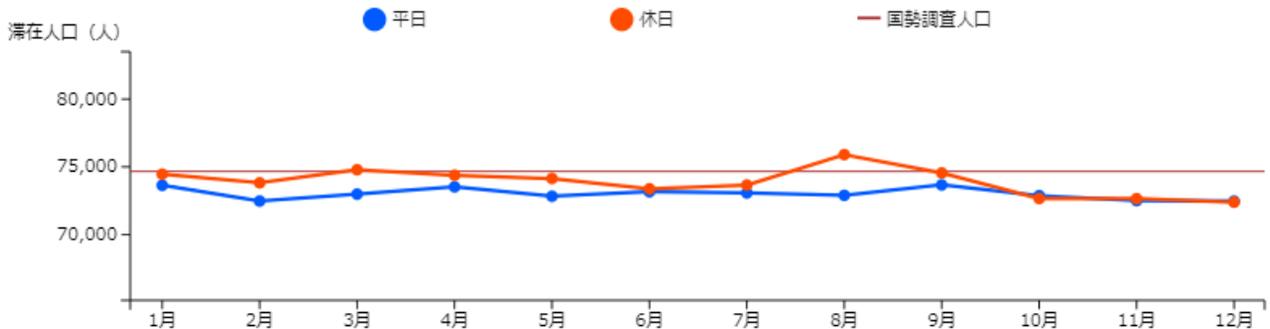
埼玉県東松山市

2019年 20時

総数 総数（15歳以上80歳未満）

（国勢調査人口：74,662人）

夜間

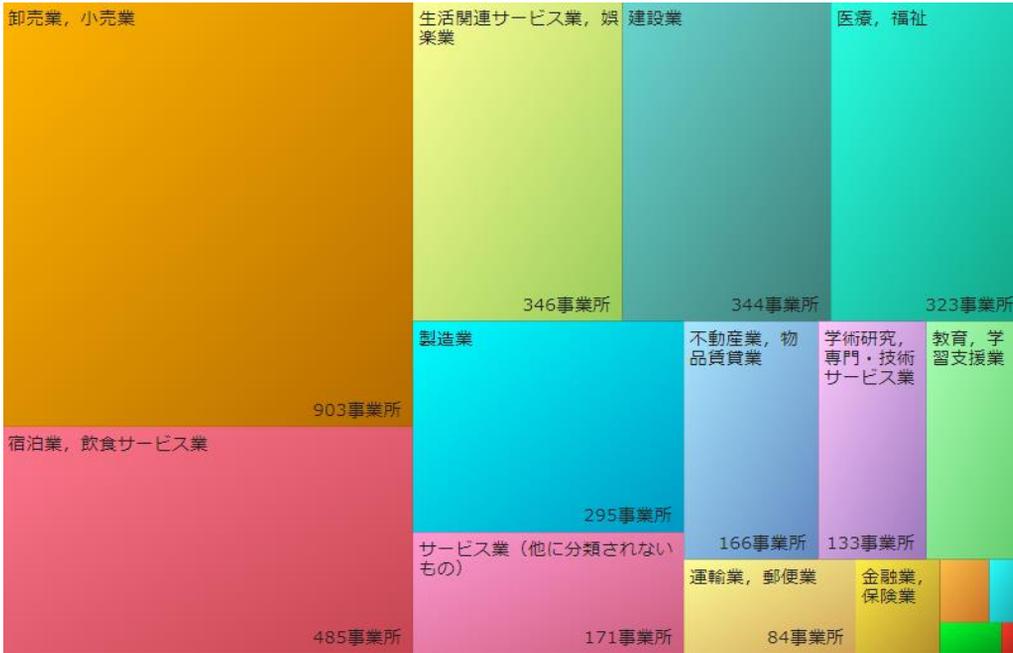


# 産業構造

## 事業所数（事業所単位）大分類（2016年）

業種ごとの事業所数を面の大きさで示したグラフである。  
 最も多い業種は、「卸売業、小売業」の903事業所であり、全体の26.1%を占めている。  
 その次に「宿泊業、飲食サービス業」の485事業所14.0%、「生活関連サービス業、娯楽業」の346事業所10.0%が続く。

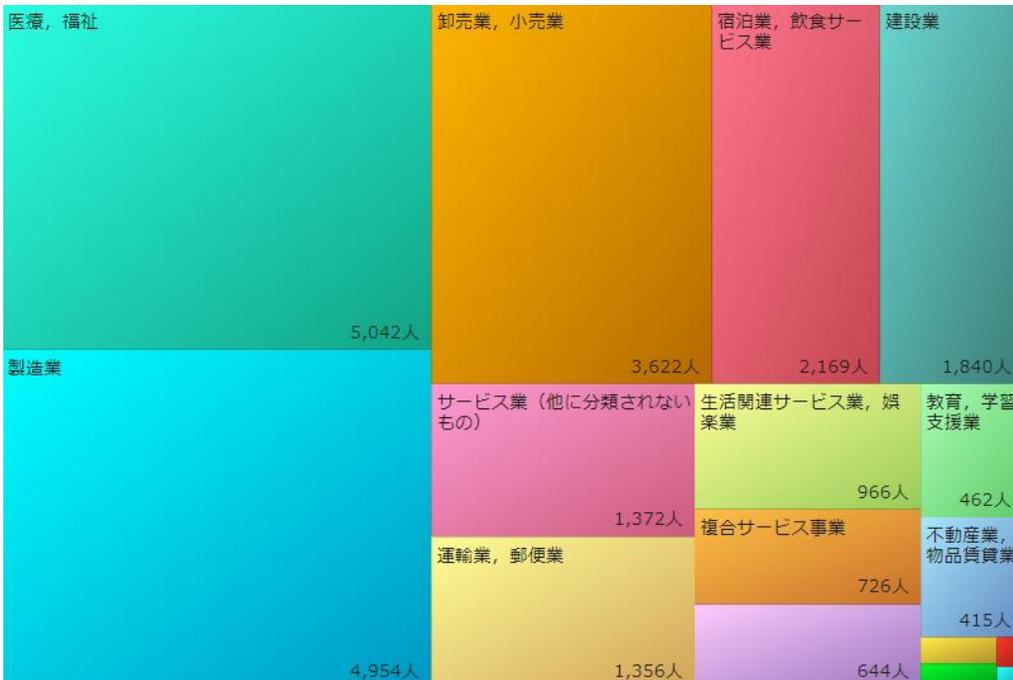
事業所数（事業所単位）：3,455事業所



## 従業者数（2016年）

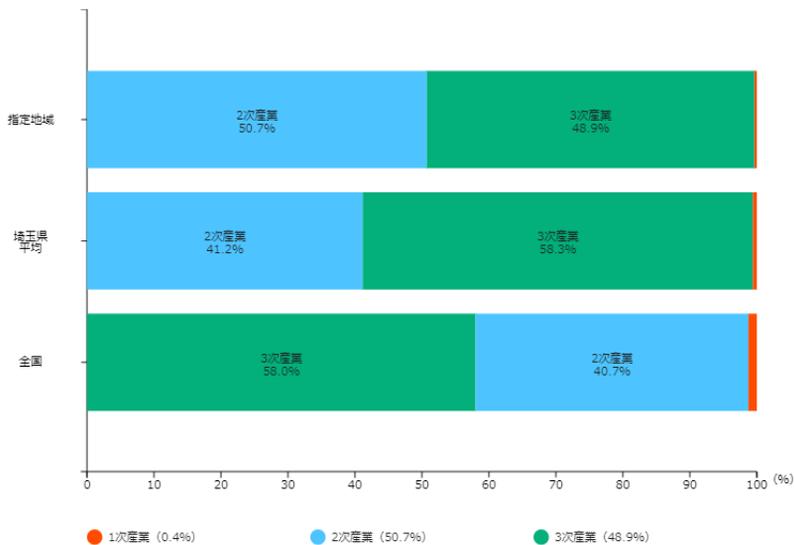
業種ごとの従業者数を面の大きさで示したグラフである。  
 最も多い業種は「卸売業、小売業」の5,042人である、全体の21.2%を占めている。  
 その次に「製造業」の4,954人20.9%、「卸売業、小売業」の3,622人15.3%が続く。

従業者数（事業所単位）：23,750人



# 産業構造

埼玉県東松山市  
2015年



## 地域内産業の構成割合

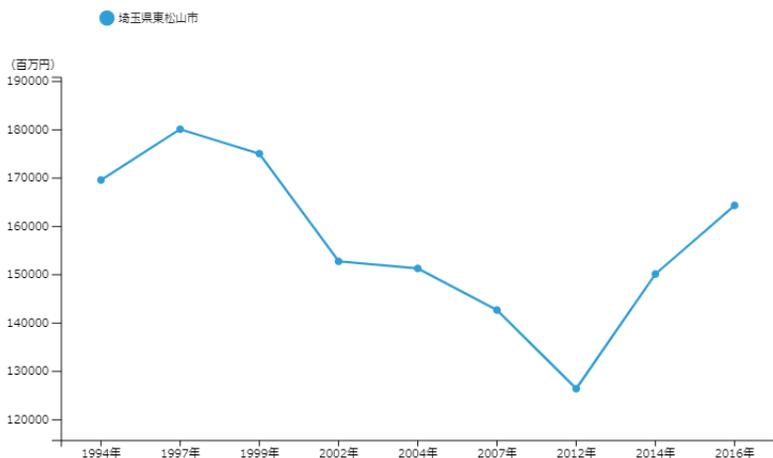
東松山市の産業の構成割合を全国および埼玉県と比較したグラフである。東松山市は第2次産業の割合が50.7%であり、埼玉県平均41.2%と全国40.7%と比べ高い。

一方、第3次産業の割合は、48.9%であり、埼玉県平均58.3%と全国の58.0%に比べ低く、第2次産業が盛んな市であることが伺える。

# 卸売業・小売業

## 年間商品販売額

すべての大分類 > すべての中分類



## 年間商品販売額の推移

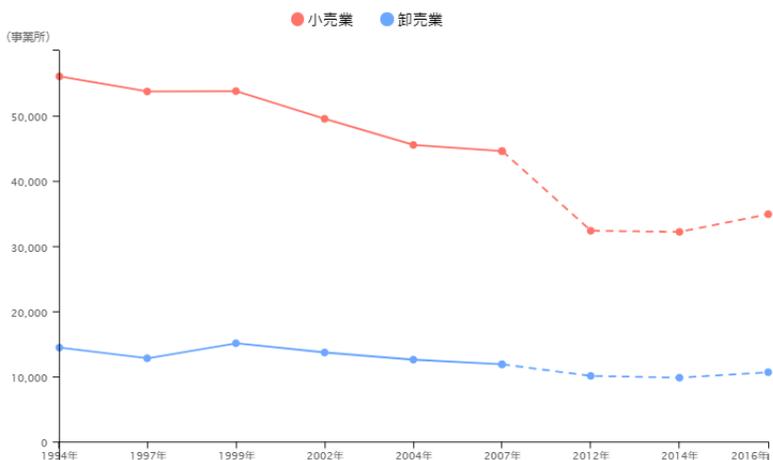
小売業・卸売業の年間商品販売額の推移を示したグラフである。

東松山市の販売額は1,643億円。4年前の2012年と比較すると30.0%増である。

## 事業所数(実数)の推移

埼玉県

すべての大分類 > すべての中分類



## 事業所数の推移

小売業・卸売業の事業所推移を示したグラフである。

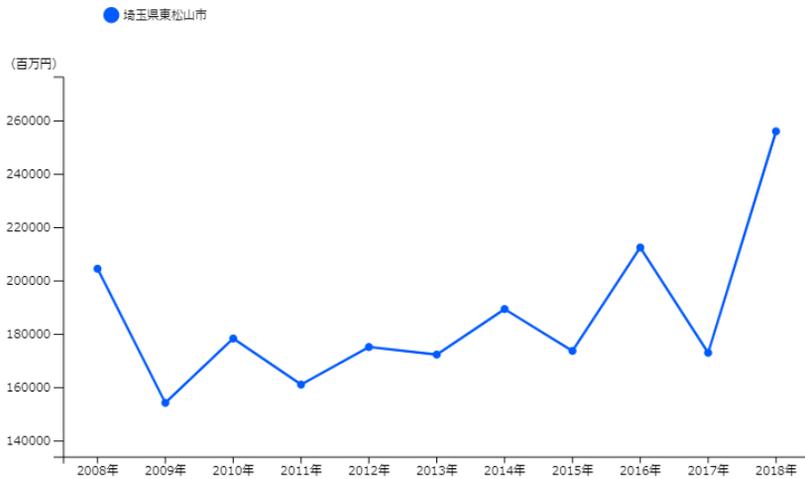
2016年の事業所数は、小売業34,896事業所、卸売業10,649事業所である。

2007年と比較すると、小売業は21.7%減、卸売業は10.2%減となっている。

# 製造業

## 製造品出荷額等

製造業> すべての中分類



## 製造品出荷額等の推移

製造業の製造品出荷額等の推移を示したグラフである。

2018年の東松山市の出荷額等は、2,561億円。

2012年と比較すると46.1%増である。

## 事業所数（主要製造業）の推移

主要製造業の推移を示したグラフである。

東松山市には、①輸送用機械器具製造業、②金属製品製造業、③プラスチック製品製造業の順に事業所数が多い。

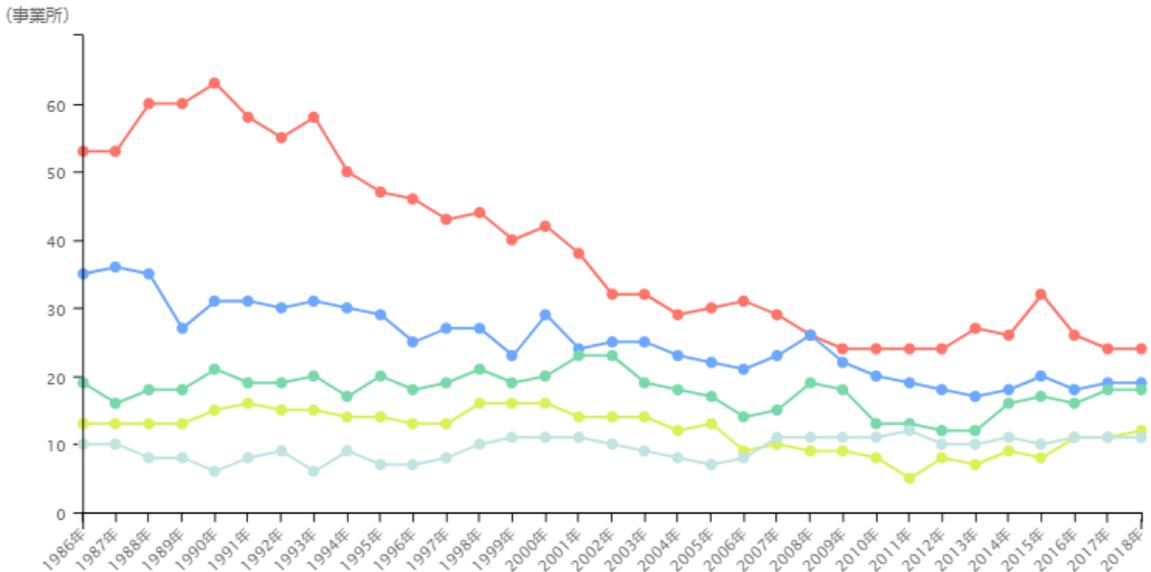
2007年と比べると①輸送用機械器具製造業、②金属製品製造業は減少しており、③プラスチック製品製造業はわずかであるが増加している。

## 事業所数（実数）の推移

埼玉県東松山市

製造業すべての中分類

● 輸送用機械器具製造業 ● 金属製品製造業 ● プラスチック製品製造業（別掲を除く） ● 食料品製造業 ● 非鉄金属製造業



# 地域経済循環

## 地域経済循環

地域経済循環図（2015年）

地域内企業の経済活動を通じて生産された付加価値は、労働者や企業の所得として分配され、消費や投資として支出されて、再び地域内企業に還流する。

この流れを示したものが地域循環図である。

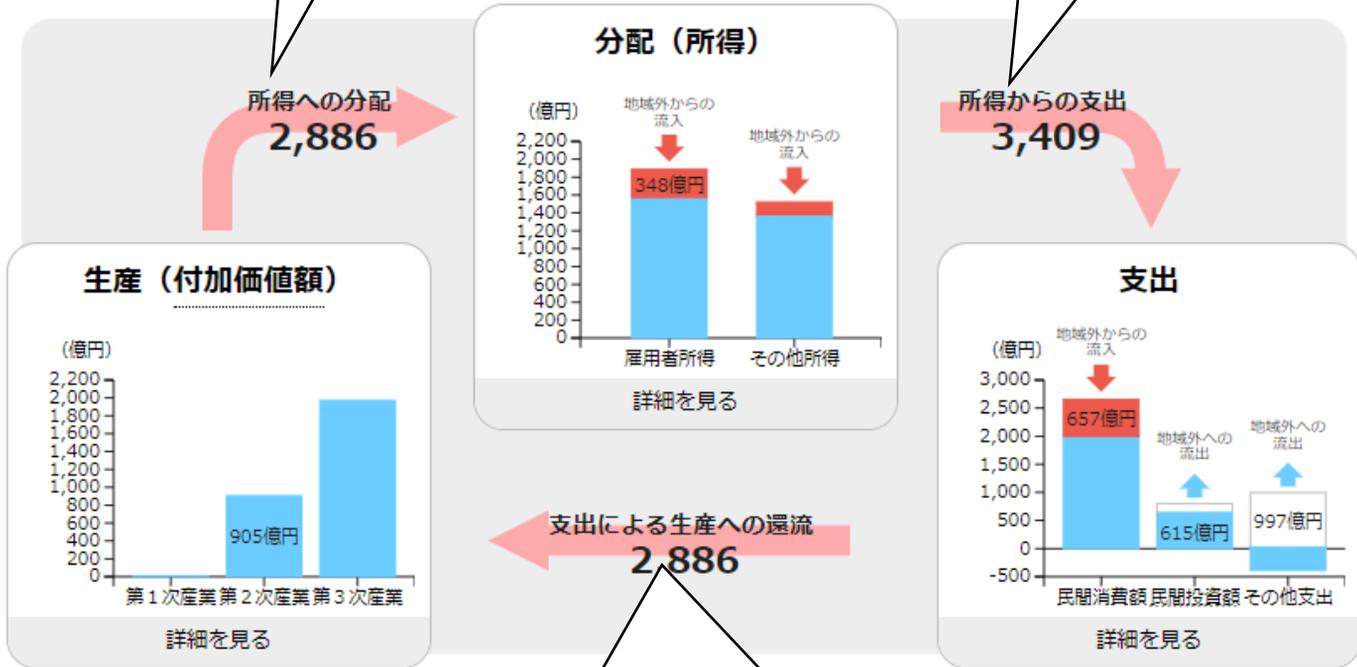
①東松山市の企業は合計2,886億円の付加価値を生み出している。

②付加価値のうち、支出に回されるのは、3,409億円。市外からの流入があるので付加価値額を超えている。

地域経済循環率  
**84.6%**

### 地域経済循環図 2015年

指定地域：埼玉県東松山市



③市内で支出に使われた金額は2,886億円となるが、市外へ流出しているため3,409億円より少ない。

# 地域経済循環

## 生産分析（2015年）

左図の生産（付加価値）の内訳を面の大ききで示したグラフである。

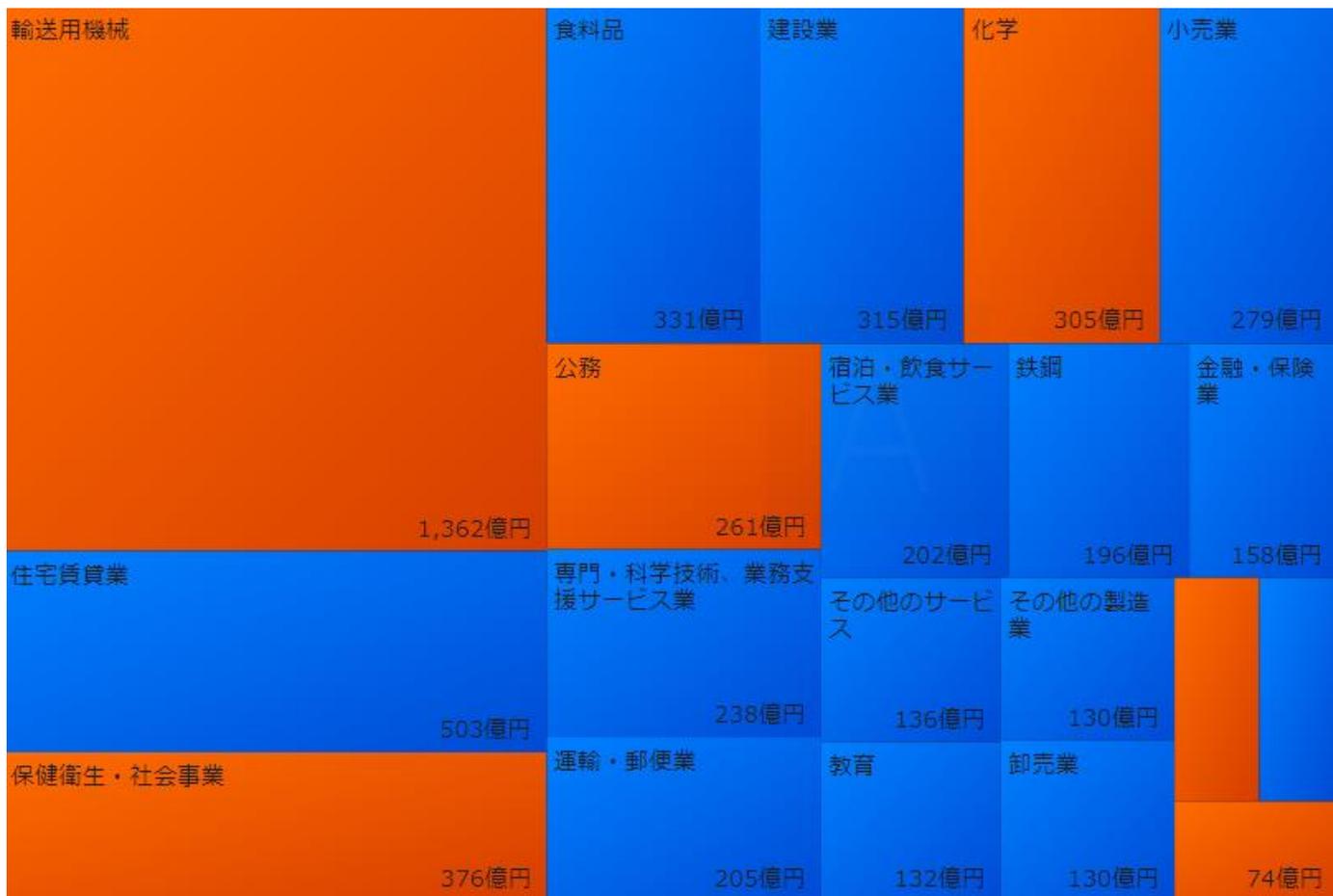
付加価値の高いのは「輸入用機械」「住宅賃貸業」「保健衛生・社会事業」である。

なお、グラフの色は、地域外から稼いでいる産業（赤色）と地域外から必要としているものを調達している産業（青色）を表している。

「輸入用機械」「保健衛生・社会事業」は赤色であり、地域外から稼いでいる産業である。

また、「住宅賃貸業」は青色であり、地域外から必要としているものを調達している産業であることがわかる。

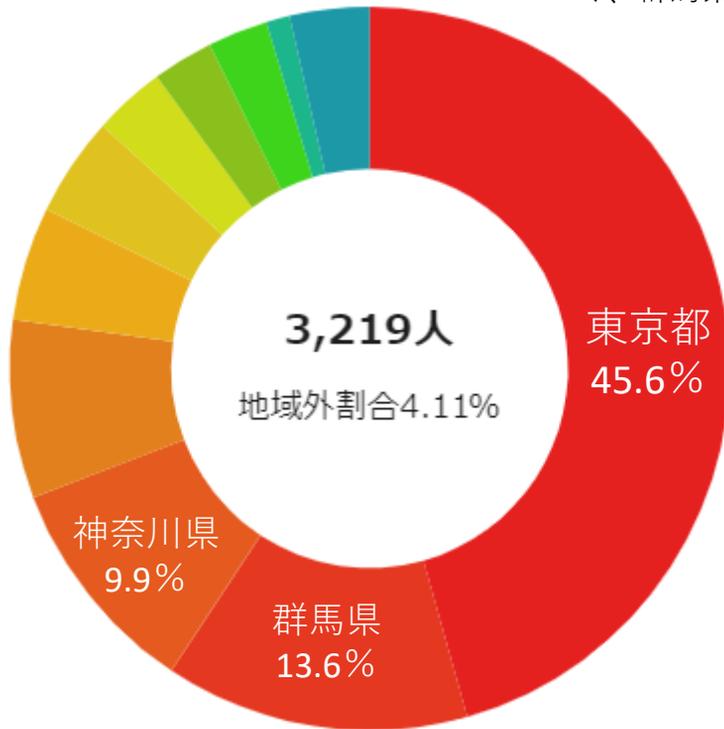
2015年 生産額（総額） 中分類



# まちづくり・観光

## From-to分析（滞在人口）（2020年6月）

休日、14時にどの都道府県から観光客等が来ているかを示したグラフである。東京都が45.6%と最も多く、群馬県13.6%、神奈川県9.9%が続く。



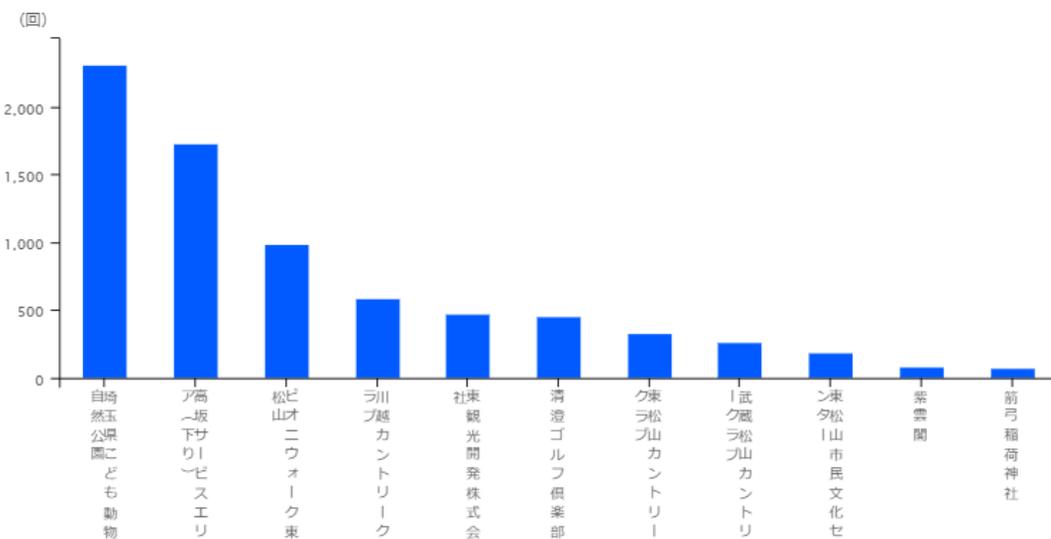
滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

- 1位 東京都 1,469人 (45.64%)
- 2位 群馬県 439人 (13.64%)
- 3位 神奈川県 320人 (9.94%)
- 4位 千葉県 256人 (7.95%)
- 5位 茨城県 164人 (5.09%)
- 6位 栃木県 143人 (4.44%)
- 7位 長野県 104人 (3.23%)
- 8位 静岡県 88人 (2.73%)
- 9位 新潟県 87人 (2.70%)
- 10位 福島県 34人 (1.06%)
- その他 115人 (3.57%)

## 目的地検索ランキング（2019年間 休日）

カーナビで経路検索された回数が多い場所をランキング形式で示したグラフである。

「埼玉県こども動物自然公園」「高坂サービスエリア（下り）」「バイオウォーク東松山」「川越カントリークラブ」の順に検索回数が多い。



発行：東松山市商工会

〒355-0016 埼玉県東松山市材木町2番3号

TEL:0493-22-0761 FAX:0493-24-0687

URL:<http://www.higashimatsuyama.or.jp/>